

渡名喜村立渡名喜幼稚園

連絡先 TEL：098-989-2005

Eメール：youchien@tonaki.ed.jp

重点実践事項

- 「体験及び交流を通して、興味・関心・意欲や好奇心を醸成する取組の推進」

2 実践内容

○本園では豊かな環境や自然を生かした戸外遊びや運動遊び、戸外散策などの活動を取り入れている。晴れた日は、みんなで『砂遊び』『固定遊具遊び』などの戸外遊びや『鬼ごっこ』『かくれんぼ』などの運動遊びを通して、意欲的に体を使って遊ぶ活動を取り入れている。『砂遊び』では、砂の感触に触れたり色々な道具を使って「どんな形がつかれるかな?」「何を作ろうかな?」と自ら工夫し身近な道具を使って穴を掘って道路工事を楽しんだり砂場近くの草花でデコレーションしたりと子ども達の創造力も豊かに育まれてきている。2学期は、運動会に向けて日頃から幼児が健康な体に興味や関心を持ち、主体的に取り組めるようにリズムダンスを実施した。リズムダンスを保育活動の中に設定し、保育者や動画を見ながら体を動かす楽しさを感じるようになってきた。毎日リズムダンスを15分間実施することで体力も向上してきた。「体を動かすって楽しいな!」と子ども達の声が聞こえるようになった。戸外散策では、地域の方に挨拶を交わしたり、動物や草花を手にとって触れ、においをかいだりと自然と触れ合いながら島の自然や地域に興味・関心を持たせている。虫などにも興味・関心を持ち、捕まえてきた虫を絵本や図鑑などで調べたりすることもできる。絵本に触れる活動では、保護者や園長先生とのスキンシップを楽しみながら関わりを深めている。読み聞かせの言葉を聞き絵を見ながら想像を豊に膨らませたり、絵本の中の色々な言葉に触れ言葉の意味を知り、使い、会話することで語彙力を伸ばしている。様々な絵本との出会いは、子どもの情緒や心を豊かにしている。

3 説明資料 ☆戸外遊び(砂遊び・木登り・運動遊び・リズムダンス・絵本の読み聞かせ・戸外散策・野菜栽培)



『砂遊び』で好奇心を育む



『木登り』で乗る順番・折り合いや譲り合う心を育む



『運動遊び・リズムダンス』



『野菜栽培』トマトおいしいよ! 本への興味を持たせる『地域の方等による読み聞かせ』『戸外散策』で動物との触れ合い



4 成果

- 戸外散策・運動遊びを通して、子ども達は身近にある木・遊具などの環境や島の自然に触れる中で動物・草花や昆虫に興味や関心を持つようになってきている。
- 保育活動の中にリズムダンスを取り組むことで「体を動かすって楽しいな!」と子ども達の声が聞こえたり体力も向上してきた。

5 課題

- 幼児期のふさわしい保育に取り組みながら、幼児期の教育と小学校の接続に取り組んでいく。
- 幼稚園・小学校職員が互いに子どもの発達や学びの連続性を理解し合いながら、スムーズに小学校の教育へ接続していけるように連携を図っていく。